

## 第二次魚沼市総合計画前期基本計画(平成28～32年)の重点施策

### 【人口減少問題対策】

#### 1. 雇用の創出、就業の場の確保

農業や林業などの担い手確保、企業誘致等による雇用促進や企業の支援、地域資源を活用した産業振興を総合的にすすめるほか、U・Iターンの受け入れ体制をつくるなど、定住人口の増加を図ります。あわせて、魚沼の自然を活かした体験型観光や友好都市との交流等により交流人口の増加を図ります。

#### 2. 結婚・出産・子育ての支援

結婚を希望する若い世代が希望どおり結婚できるよう、出会いの場の創出や相談体制の整備に取り組み、妊娠・出産・子育てについて切れ目のない支援を行います。また、子どもの健やかな成長を地域全体で見守り育む仕組みづくりをすすめます。

### 【地域資源の活用】

#### 1. 食のまちづくりの推進

本市の豊かで良質な水と、四季がはっきりとした気候は、魚沼産コシヒカリだけでなく、おいしくて安全な食材を育みます。これらを活かし、健康づくりや食育に加えて、地産地消をすすめ、地域の活性化や産業振興まで「食」をテーマにお互いを結びつけ、「食でつながる元気なまちづくり」を推進します。

#### 2. 地域資源を活かした産業おこし

森林資源を活用し、木質バイオマスエネルギーの有効利用など新たな取り組みをすすめるほか、雪冷熱のエネルギー利用など、豊富な自然資源の活用をすすめます。また、地域の人財や伝統芸能も地域の大事な資源ととらえ、その発掘と活用に努めます。

### 【将来に向けたまちづくりの推進】

#### 1. 市民参画の推進とコミュニティの充実・強化

市民主体のまちづくりを推進するために参画と協働をすすめていきます。特に、地域の人財や民間活力などの資源を積極的に活用していきます。また、高齢化がすすむ中で、誰もが安心して暮らせるよう、地域のコミュニティ基盤の強化・充実に努めます。

#### 2. 「魚沼市版コンパクトなまちづくり」\*の推進

誰もが安全で暮らしやすいコンパクトなまちづくりに取り組み、あわせて公共交通との連携により市民の利便性向上を図ります。また、公共施設全体の機能や配置を総合的に考慮し、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うほか、近隣自治体間における公共施設の相互利用を促進します。

\*魚沼市版コンパクトなまちづくり：平成20年策定の「魚沼市都市計画マスタープラン」に掲げる、地域拠点の形成と交通ネットワークの確保を柱とした、人口減少・高齢化等に対応したまちづくりの考え方です。

第二次魚沼市総合計画 平成28年3月発行 魚沼市企画政策課

〒946-8601 新潟県魚沼市小出島 130 番地 1

TEL 025-792-1425 FAX 025-792-9500 URL <http://www.city.uonuma.niigata.jp>



# 第二次魚沼市総合計画

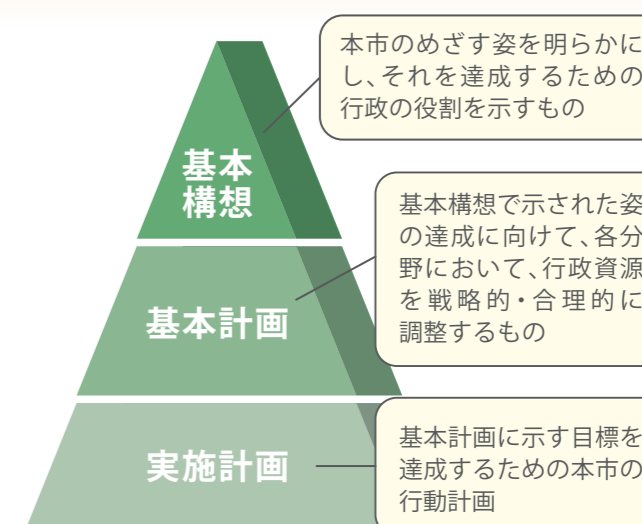
平成28年～平成37年  
(2016年度～2025年度)

### はじめに

平成16年11月に6か町村が合併して魚沼市が誕生してから11年が経過しました。この間、第一次魚沼市総合計画を策定し、将来に向けてのまちづくりを進めてきたところです。

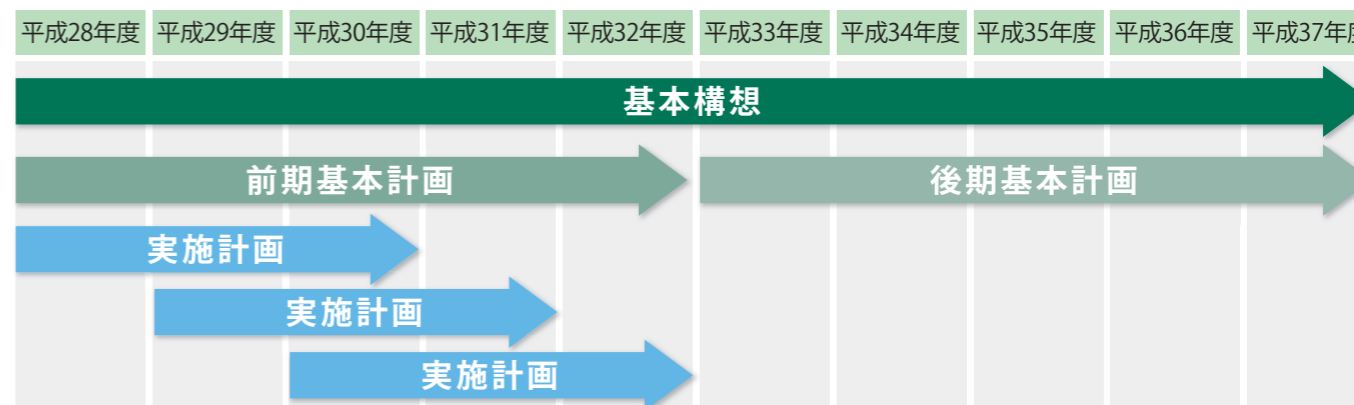
このたび、平成27年度末をもって第一次魚沼市総合計画が終期を迎えることから、今後10年間の展望に立つ総合的なまちづくりの指針として、第二次魚沼市総合計画を策定しました。

### 計画の構成



### 計画の期間

- 基本構想の期間は平成28年度から平成37年度までの10年間とし、基本計画の計画期間は前期(平成28年度から平成32年度まで)と後期(平成33年度から平成37年度まで)の各5年間とします。
- 実施計画は、3年間を基本として毎年度ローリング(改訂)することで、基本計画の期間に関わらず向こう3年間の計画とします。





- 本市のまちづくりの基本理念は「人と四季がかがやく雪のくに」であり、これは平成16年の新市建設にあたり掲げた将来像であり、これからもずっと目標とするものです。
- 第二次総合計画の策定にあたっては、このうち「人がかがやく」に着目し、人がかがやくためにこれからの10年間でめざすべき「まち」を、第二次総合計画における将来像として次のとおり掲げることとします。

# 人が集い、学び、支えあうまち 魚沼

## 人が集うまち 魚沼とは…

市民が、笑顔で暮らし、働くことができる環境を整え、誰もが豊かに住み続けることができるとともに、国内や世界から多くの人々が訪れ、交流によって賑わいがあふれるまちづくりをすすめます。

## 人が学ぶまち 魚沼とは…

市民が、本市の豊かな自然の大切さ、脈々と受け継がれてきた文化・歴史、本市に対する愛着と誇りなどを学ぶことができる環境を整え、本市の将来を担う豊かな人財\*を輩出するとともに、守るべき地域資源を次世代に引き継いでいくまちづくりをすすめます。

\*人財：第二次魚沼市総合計画においては、これからの本市のまちづくりを担う人たを、魚沼市の財産であるという意味を込めて「人財」と表記しています。

## 人が支えあうまち 魚沼とは…

市民が、絆を大切に、地域コミュニティを育てていくことができる環境を整え、人々がお互いに支えあい、子どもから高齢者までが生き生きと暮らし続けることができるとともに、市民、企業、行政などのパートナーシップによって、市民みんなが将来像を共有できるまちづくりをすすめます。

### 施策の大綱

**生活基盤** **安心な暮らし 愛着のもてるまちづくり**

快適な生活環境と雪や災害に強い体制を構築し、今もこれからも愛着をもって暮らせるまちづくりをすすめます。

◆主要な施策

- ①安心で便利な生活基盤の整備
- ②快適な暮らしを支える生活環境の整備
- ③暮らしを守る防災体制の整備

**環境衛生 自然** **豊かな自然と人が共生するまちづくり**

美しい魚沼の四季、これを織りなす雄大な自然を守り、活かし、親しみながら共生し、魅力あふれるまちづくりをすすめます。

◆主要な施策

- ①豊かな自然の保全と育成
- ②自然の恵みを活かす仕組みづくりの推進
- ③自然に親しみ、学び、誇りを持てるふるさとの創造
- ④循環型社会環境の整備

**健康福祉** **生涯にわたり健やかで安心して暮らせるまちづくり**

地域社会全体でともに支えあう関係や環境を整え、安心して心豊かに楽しく暮らせるまちをめざします。

◆主要な施策

- ①心身ともに健康で笑顔あふれる暮らしの創造
- ②安心して産み育てる喜びを感じることができる社会の構築
- ③市民が安心して暮らせる仕組みの構築
- ④高齢者が安心して生き生きと暮らせる仕組みの構築
- ⑤誰もが健康管理ができる安心で身近な地域医療の充実

**産業** **豊かな地域資源を活かした力強い産業を創るまちづくり**

豊富な地域資源を活用した新産業の創出と既存産業の強化を合わせ人財の育成・確保により、力強い地域産業づくりをすすめます。また、雇用の場の拡充と交流人口の拡大を図り、広く情報発信をすることにより活力のあるまちづくりをすすめます。

◆主要な施策

- ①地域資源の活用による産業の振興
- ②魅力ある農林業の振興
- ③商工観光業の競争力強化
- ④雇用機会の拡充と地域の担い手の確保

**教育文化** **私たちが育む学びのまちづくり**

誰もが学び交流する場所づくりを推進するとともに、楽しく有意義に継続できる生涯学習、スポーツや芸術文化活動の環境整備を推進し、質の高い学びのまちづくりをすすめます。

◆主要な施策

- ①生涯学び続ける仕組みの充実
- ②乳幼児期の教育の充実
- ③市民が参加する学校づくりの推進
- ④潤いのある地域文化や芸術の振興と創造
- ⑤楽しく質の高いスポーツ・レクリエーションの振興

**市民協働 自治体運営** **市民の想いを活かした未来へつなぐまちづくり**

行政が情報を提供し、協働するシステムを充実させ、魅力あるまちづくりをすすめます。

◆主要な施策

- ①市民参画と行政との協働の推進
- ②市民参画による地域づくりの推進
- ③市民に信頼される開かれた行政運営
- ④選択と集中による財政運営